

初公開！プログラミングの授業

2018年7月4日(水)、川崎市立橋小学校にて、第1回授業研究会を行いました。情報研としても初めてのプログラミングを扱った授業ということで、100名を超えるたくさんの方々にご参加いただきました。ありがとうございました。

授業は、5年算数科「整数の性質」の、5と3の公倍数を求める場面を扱いました。誰でも授業で利用できるプログラミング教材「プログル」で、プログラミングを楽しみながら公倍数を見つける、という学習をしました。命令のブロックを組み合わせながら試行錯誤を繰り返す子、友達と話し合いながらじっくりと進める子...様々な姿が見られましたが、皆、目を輝かせながら意欲的に活動していました。ふり返りでは、「正確にプログラムを組めば、速く正確に公倍数を見つけることができる。」「難しかったけれど、友だちと協力してできた。」といった言葉を聞くことができました。



研究協議の話題をご紹介します



研究協議は、10グループに分かれてPMIを使って行われました。各グループとも活発な意見の交流が行われ、「日々の実践の積み重ねが子ども達の様子から伝わってきた」「プログラミング的思考を育むことと、算数科のねらいを達成すること」「低学年からどのようにして積み上げていけば良いのか」「題材のプログル自体がとても良い」などが話題に上りました。

多くのグループで、2020年のプログラミング教育必修化に向けて、私達がどのように準備していけば良いのか、情報の共有が行われました。

PMI...「プラス」「マイナス」「興味深い」に話題を分類し、整理する手法

7月24日(火)、情報・視聴覚センターとの共催研修が行われます。プログラミングやタブレットPC、NHK for schoolの活用方法など6つの話題について、休み明けからすぐに使える研修を企画していますので、ぜひいらしてください。

なぜ、今、プログラミング？



情報・視聴覚センターの草柳譲治指導主事より、なぜ今、プログラミング教育なのか、について分かりやすくお話を頂きました。IoT化が進んでいる世の中で、指導要領にプログラミング教育を盛り込むには10年後では明らかに遅いこと、諸外国の中では日本は後発にあたること等、喫緊の課題であることを強く感じるお話でした。また、算数、理科、総合的な学習の時間の指導要領にはプログラミングについて明記されているので、今後の教科書改訂の際に掲載されてくるであろうことを指摘されていました。

今後、パソコン室のメニューから簡単にプログラミング関係のページにアクセスできるようになる(夏以降を予定)とのことでしたので、これを読んだ皆さんも、ぜひ活用してみてください。

IoT... Internet of Things. 身の回りのモノ全てがインターネットにつながる仕組み